

全日制

県立所沢商業高等学校

(情報処理科・国際流通科・ビジネス会計科共通)

令和8年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記述に大きな差を設けずに選抜する。
(2) 調査書の「その他の項目」、特に部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。

選抜資料

○学力検査の扱い						[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 2 : 4)		(315点)	}	[500点]
	特別活動等の記録の得点			(45点)		
	その他の項目の得点			(140点)		
○その他の資料	なし					

一般募集

●第1次選抜(60%を入学許可候補者とする)

(各資料の配点)

①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
500点	500点	実施しない	1000点

●第2次選抜(30%を入学許可候補者とする)

(各資料の配点)

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
500点	600点	実施しない	1100点

●第3次選抜(10%を入学許可候補者とする)

第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点(45点)】

- 以下の活動で実績がある者に得点を与える。
○生徒会活動・・・生徒会長・生徒会副会長・生徒会役員、各種委員会委員長・副委員長、委員会活動やクラスの係活動をしていた者。
○地方公共団体や各種文化団体が主催する県・地区・市のコンクールや展覧会にクラスなど部活動以外で出場し、入賞した者。
○その他、特に顕著な活動の記録のある者。
○特に優れた技量を有する者。

【その他の項目の得点(140点)】

- 部活動での役職経験・・・部長・副部長等。
○部活動の実績で全国大会・関東大会・県大会・地区大会に参加した者、市大会ベスト4。
(ただし、運動部は中学校体育連盟及び公的な競技団体主催の競技会、文化部は公的な文化団体主催のコンクール等に部活動単位で出場した者)
以下の資格を取得している場合に得点を与える。
○実用英語技能検定・日本漢字能力検定・実用数学技能検定それぞれ4級以上、珠算・暗算3級以上、剣道・柔道等日本スポーツ協会に加盟している競技団体が認可した資格。
○学校の活動以外で、自主的ボランティア活動の経験がある者に活動状況に応じて得点を与える。
○社会体育活動または社会文化活動で実績のある者には、部活動の実績に準じて得点を与える。
○その他、特に顕著な活動の記録がある者に得点を与える。
○特に優れた技量を有する者に得点を与える。

第2志望

全ての学科において、相互に第2志望を認める。

その他	なし
-----	----

全日制

県立所沢商業高等学校（情報処理科科・国際流通科・ビジネス会計科共通）